

平成30年度 第3回 代々木警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月04日 午後03時50分～午後05時15分

開催場所 署長室
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 1名

内 容

[業務説明]

- 1 本年中の交通事故発生状況について
管内における交通事故発生状況と交通安全運動期間中における事故発生状況について説明するとともに、交通安全運動期間中及び本年第3四半期における業績として、それぞれ交通部長賞を受賞したことを説明した。
- 2 指定重点犯罪の発生状況について
11月末現在、管内の犯罪認知件数は減少傾向にあるが、特殊詐欺については、36件の発生、昨年同期比プラス2件であることを説明するとともに、各種広報活動を推進し未然防止に努めていく事を説明した。
- 3 平成30年度第一回協議会で委員から要望意見のあった、「初台駅前交番の交番表示の増設」について、装備課と検討の結果、隣接する建造物に溶け込む外装を考慮しながら交番裏からも見える赤色灯を増設したことを説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「年末年始特別警戒の実施について」
年末は金融機関やコンビニエンスストア等を狙った強盗事件、オートバイを利用したひったくり事件、自宅や事務所に対する空き巣等の犯罪の発生が予想されることから、管内の金融機関等に対する立寄り警戒、被害防止訓練を実施している。
また、管内神社における年末年始警戒警備について説明し、更なる取組について委員に対し意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
引き続き署長の指揮の下、住民が安全安心して生活できる街づくりを強力に推進していただきたい旨の要望があった。委員の方には警察業務に関する推進活動の理解と協力を依頼した。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「管内で発生した連続通り魔事件に関する逮捕までの経緯と、その対策について」の質問があり、発生日時、場所について説明したほか、被疑者検挙に至った防犯カメラの威力を説明し、今後の設置協力を依頼した。
- 2 委員から、「犯罪被害に遭わないために」の質問があり、ひったくりや痴漢などは幹線道路から一本内側に入った人通りの少ない住宅街などで発生する傾向が多いことから、対策として少し遠回りでも明るい道を歩き、歩きスマホや音楽を聴きイヤホンで耳を塞いだりすることの無いよう説明した。
- 3 委員から、「生活安全課による事件情報の発信について説明してほしい」旨の要望について、管内を不安にさせる通り魔的に慣行される事件、子供に対する声掛け事案、凶器を所持した不審者の逃走事案等をFAXにより町会長等へ情報提供し、住人に注意喚起を行う施策を12月1日から実施する旨を説明した。
- 4 委員から、「最近の特殊詐欺の手法があれば教えてほしい」との要望があり、速やかに担当する係に確認し、回答する旨を説明した。
- 5 委員から、「自転車マナーについて」の質問があり、安全教育の一環として、学校等で自転車マナーについて実施教育をしている旨を説明するとともに、幹線道路を走行するロードバイクの利用者より、地元の軽快自転車利用者の方がマナーの悪さが目立つことから、個々の利用者は周りから見られていることを自覚し、マナー向上に努めるための広報依頼を行った。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 代々木警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月06日 午前09時00分～午前10時30分

開催場所 当署1階署長室

出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内容

[業務説明]

- 1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた当署の取組
同大会の日程決定事項の紹介及び7月2日国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、本部各専門部隊の協力を得て、ドローンの脅威を想定したテロ対処合同訓練を実施した。その際、警察署協議会橋本会長ほか4名を含む管内パートナーシップ参画事業者・団体等82名が参加し、同訓練状況を視察していただいた。また、サイバーセキュリティ対策や留学生を受け入れている管内の日本語学校での違法活動防止講習会を実施した。引き続き、更なる各種対策を講じていきたい。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果
 - (1) 代々木公園B地区駐車場付近の横断禁止場所に対する歩行者対策について
「交通課が、現場を調査し検討するとともに、本部及び渋谷区役所に依頼し、合同調査を実施の上、対策を講じる方向で現在進めている。」旨を説明した。
 - (2) 防災講話の依頼について
「7月5日、笹塚1丁目地区の企業の役員等に対して、警備課長以下が防災講話を実施し、役員及び関係者の防災意識の向上に努めた。」旨を説明した。
 - (3) 初台駅前交番の交番表示を分かりやすくしてほしいとの要望について
「会計係が地域部及び施設課と検討した結果、既存の表示以外の交番の表示はできないものの、同交番の表裏側面に赤色灯各1灯が設置予定となり、現在より交番として分かりやすくなった。」旨を説明した。
- 3 管内情勢等
本年1月深夜、被害額現金4,000万円の緊縛強盗事件が発生したが、捜査第一課の協力を得て、7月4日実行犯3名を検挙した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 違法薬物事犯取締りの推進状況等について
ア 当署における違法薬物事犯被疑者の検挙状況は、本年7月末日現在で25名であり、昨年同期比プラス1名の増加で、全庁平均の1.5倍となる。このうち、大麻事犯は19名で76%を占めている。
イ 当署の違法薬物事犯の検挙のほとんどが、地域警察官の職務質問によるものである。また、被疑者の半数以上が30歳以上の男性であるが、少年を検挙している状況も数件あることから薬物事犯の低年齢化が進んでいることを裏付けている。
ウ 都民の薬物根絶意識の高揚を図るため、当署では小学生から大学生までを対象として、各学校に赴いて薬物乱用教室を開催している。また、渋谷区役所等と連携して、事業者等に対する薬物乱用防止講習の実施、及び薬物事犯の被疑者、前歴者、その家族等に対する、薬物再乱用防止対策を実施している。
以上について説明した上、更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長から説明のあったとおり、都民の薬物根絶意識の高揚を図るため、各種対策を積極的に講じていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「笹塚公園等において、事件が発生していると聞いている。パトロールをお願いしたい。」との要望があり、パトロールの強化を実施する旨を回答した。
- 2 委員から「私の勤める会社は、警視庁から振込め詐欺被害防止アドバイザーに委嘱される職員もおり、会社でも同被害防止チラシの配布等を行っており、今後も協力して行きたい。」との意見があり、現在、特殊詐欺の抑止対策は、当庁の喫緊の課題となっており、今後とも特殊詐欺被害防止に協力をお願いしたい。また、各地区、各種団体に対する特殊詐欺被害防止の防犯講話等も行っており、是非ともお声掛けをお願いしたい旨を回答した。

その他

会議終了後、交通課による「平成30年取締り活動ガイドライン」についての説明を実施、委員からの質問等は無かった。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 代々木警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月12日 午前09時30分～午前11時00分

開催場所 4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 春の全国交通安全運動の実施結果について
春の全国交通安全運動は、4月6日から15日までの10日間実施し、渋谷区三署合同シニア交通安全フェスティバルをはじめとする各種イベント、キャンペーン等を積極的に実施するなど、主に交通安全マナーや交通安全意識の向上を呼び掛けた。
- 2 警察官に対する殺人未遂及び公務執行妨害事件の発生・検挙について
5月24日深夜、男性（以下被疑者）から交通物件事故の申告を受けて、臨場した警察官の後頭部を被疑者が隠し持っていたハンマーで数回殴打する事案が発生した。被疑者は逃走したが、翌朝、通常逮捕し、現在は、動機等も含め鋭意捜査中である。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果
 - (1) 自転車利用者の信号無視等に対する指導取締りについて
3月の幹部会議で自転車の信号無視等悪質違反者の指導取締りの指示を行うとともに、5月1日から1か月間、自転車安全TOKYOキャンペーンの推進及び自転車取締りの強化に伴い、悪質で危険性の高い違反者に対する指導取締りの推進に努めた。今後も、自転車利用者に対する指導取締りを手を抜くことなく、継続的に推進していきたい旨を説明した。
 - (2) 交通緩和について
本町1丁目交差点から山手通りに抜ける初台坂下交差点の青色信号機の現示（秒数）が短く、交通渋滞の原因となっていたことから、本部に上申を行い、現在は4秒以上現示を長くし交通緩和を図った旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた各種対策の推進について
ア 当署管内では、国立代々木競技場においてハンドボール等が実施予定で、期間中に多くの外国人観光客を含め多数の観客の来場が見込まれる。現在、同競技場は大規模耐震改修工事を行っており、施工業者等と連携して暴力団排除対策を推進中である。
イ 警備対策の一つとして、ライフライン事業者等との連携と官民連携の「テロ対策東京パートナーシップ」活動を推進している。
ウ テロ対処能力の強化として、7月2日に国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、ドローンの脅威を想定した対処訓練を行う予定で、同センター職員及び機動隊等との合同訓練を計画している。
以上について説明し、更なる取組のあり方等について、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
各種対策については、ただいま署長から説明があったとおりに実施していただきたい旨の意見があったため、今後、管理者対策はもちろんのこと、外国人対策、民泊対策等も含め、挙署一体となり、諸対策を更に強力に推進していく旨を回答し、同対策への理解と協力、その他不審者情報等の通報を依頼した。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「井の頭通りのNHKから代々木公園前交番に至る間、代々木公園B地区駐車場の出入口があり、富ヶ谷1丁目方向から井の頭通りを横断する歩行者が散見されることから、対策を講じていただきたい。」との意見があり、交通課に指示し、現地調査の上、検討する旨を回答した。
- 2 委員から「笹塚1丁目地区の企業での向上のための、防災講話をお願いしたい。」との要望があり、警備課に指示し、日程調整の上、幹部を派遣したい旨を回答した。
- 3 委員から「甲州街道下り車線の本町1丁目交差点手前の交通規制を分かりやすくしてほしい。」との意見があり、交通課に指示し、現場を調査の上、明確な交通規制となる

ように表示及び標識の見直しを図りたい旨を回答した。

4 委員から「初台駅前交番は、甲州街道に面しており同街道からは交番であることが認識容易であるが、水道道路方向から交番を見た場合、全く交番と認識できないため、有事に備え、同交番の表示設置等を検討していただきたい。」との意見があり、調査の上、検討したい旨を回答した。

5 委員から「小学生の父兄間において、携帯電話アプリのラインで、児童に対する各種事案を共有化していると聞いた。警察では同様の対策を講じているか。」との意見があり、当庁においては、メール警視庁等があり、通報があれば生活安全課で対策を講じることができ、情報の共有化にもなることから、まずは、メール警視庁の登録と積極的な活用を、お願いしたい旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 代々木警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月12日 午前09時30分～午前11時00分

開催場所 1階署長室
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 年未年始における街頭警察活動について
昨年12月20日から本年1月3日までの間、「年未年始特別警戒」期間として、特別警戒本部を設置して、金融機関やコンビニのATM機設置場所等に対する立寄り警戒や、侵入窃盗対策として住宅街のパトロールの強化、夜間帯にはパトカー等の赤色灯を点灯させるなど、見せる警戒活動等による街頭警察活動を強化推進した旨を説明した。
- 2 初詣警戒について
年未年始の明治神宮をはじめとする神社等の初詣警備を無事完遂した。
- 3 特異検挙事例について
特殊詐欺の犯人を検挙したほか、性犯罪に発展する可能性が高い悪質な付きまとい犯人を検挙した。また、交際している女性に覚醒剤を注射した犯人を検挙するなど、特異検挙事例について説明を行った。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 春の交通安全運動の実施について
 - ア 昨年の当署の交通事故発生状況について
交通人身事故の発生は、254件(前年比-3件)で、当事者別の関与状況を見ると自転車の関与は35%と高い割合を占め、また、年齢別では65歳以上の高齢者が当事者となっている事故は、約30%を占めている旨を説明した。
 - イ 平成30年春の交通安全運動の推進要領について
期間及び目的、スローガン、重点、当署独自イベント、キャンペーン等について説明した。
 以上について、更なる取組のあり方等について、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 自転車の信号無視の取締りについて
自転車利用者の信号無視が散見され、大変危険なので指導取締りをお願いしたい旨の要望があった。
 - (2) 交通安全運動の推進と協力について
春の交通安全運動の実施については、只今署長から説明のあったとおりに実施いただきたい。また、管内住民として協力もしていきたい旨の意見があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「店舗前公道に商品を陳列する店があり、その件でトラブルもある。」旨の意見があり、公道に商品を陳列することはできない。なお、暴行や商品を壊された等の場合は、速やかに110番通報等で警察に連絡していただき、署として迅速に対応したい。
- 2 委員から「青色信号の秒数が短く、毎回信号待ちをして、渋滞している交差点があるとの話を聞く。渋滞緩和のための対策を講じて欲しい。」旨の意見があり、現場を確認の上、検討したいと回答した。
- 3 委員から「管内で現金4千万円強奪の強盗事件が発生したが、どのような事件であったのかを教示願いたい。」旨の意見があり、発生の日時場所及び事件概要について説明するとともに、現在、捜査本部を設置して犯人逮捕に向け、鋭意捜査中であると回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 代々木警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月12日 午前09時30分～午前11時00分

開催場所 当署4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

交通事故の現状とその防止対策及び特殊詐欺対策の取組について

- 1 交通事故の現状と事故防止対策
管内では、本年7月に小田急線の踏み切りでの死亡事故が発生し、10月、11月には、甲州街道上の横断禁止場所を男性が横断し、一歩間違えば死亡事故になりかねない重傷人身事故が立て続けに2件発生した。現在、道路管理者と道路環境を含め対策を検討中である。また、当署の人身事故のうち、自転車関与の事故が全体の3分の1あり、高校生以下の若年層の占める割合も大きく、その対策として、笹塚中学校において全校生徒を対象に「スケアードストレイト」を実施し、恐怖を直視させる講習会を実施した旨を説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果
本年は、昨年に比し特殊詐欺被害の発生が大幅増加となり、従来からの対策に加え、「犯人からの電話に出ないための対策」「無人ATM利用者に対する声掛けの強化」「代々木安心パトロール隊からの広報」「電子マネー対策の推進」等を実施するとともに、併せて検挙対策も含め強力に対策を推進した。今後も、継続的な推進を行っていきたい旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
年未年始の街の安全について
年未年始は、各種事件事故が増加傾向にあることから、地域住民の安全安心を確保するため、「指定重点犯罪」と言われる侵入窃盗、ひったくり、強盗、性犯罪、特殊詐欺等7罪種について、検挙対策及び防犯対策に特に力を入れていきたい。また、人が多数集まる駅や歓楽街におけるテロ対策の強化、明治神宮の初詣等の雑踏警備対策の実施。更に、管内においては、甲州街道、山手通り、井の頭通り等幹線道路があることから、交通配置等を増員するなどし、交通違反の指導取締りの強化を図り、交通事故の未然防止に取り組むなど説明した上で、今後の更なる取組のあり方等について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
当署の年未年始の取組については、只今署長から説明があったとおりに実施していただきたい旨の意見があった。

[その他の意見要望等]

委員から「12月25日から31日までの間、夜警を実施するため、警察との連携を取っていきたい。」旨の要望があったことから、是非とも協力体制を取り、夜間のパトロールの強化に努め、安全安心の確保に努めていきたい旨回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 代々木警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月13日 午前09時30分～午前11時00分

開催場所	当署4階講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	--------	-----	---------------------

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

当署の特殊詐欺対策の取組結果について

1 被害防止対策

渋谷区の防災無線を活用、商店街の放送設備を利用した還付金詐欺被害防止の広報啓発活動の実施、高齢者宅への架電作戦、高齢者宅への還付金詐欺被害の注意喚起を印刷した「かもメール」の送付、金融機関支店長を招致しての高齢者への声掛け及びホットライン通報の依頼、年金支給日の無人ATMや金融機関に対する警戒活動、新宿署との協力体制の強化等を行い、特殊詐欺被害防止対策として取り組みを行った。

2 検挙と未然防止

6月以後2件の被疑者の検挙があり、1件目は4月に発生したキャッシュカードを騙し取った事件で被疑者を検挙した2件目はアポ電から現金を受け取りに来た少年を被疑者として検挙した。

また、6月以後の未然防止は3件あり、1件は無入ATMを当署員が警戒中に声掛けし、被害の未然防止を行っており、他の2件は銀行の窓口職員が声掛けし、未然防止に至った。

[業務報告]

自転車の交通事故防止対策、代々木5丁目の出火事案及び警視庁警察官の採用業務についての業務報告を実施した。

[諮問]

特殊詐欺対策について（継続）

[答申]

特殊詐欺対策の広報啓発活動について

委員から、「笹塚地区の商店街では、買い物客や商店街を通行する者に対して、特殊詐欺被害防止の広報を積極的に実施しており、今後も地区の住民の生活安全のため、協力していきたい。」との意見があった。

[意見・要望等]

1 特殊詐欺検挙対策について

委員から、「特殊詐欺の受け子被疑者の検挙状況は良く耳にするが、特殊詐欺アジトの検挙対策について教示願いたい。」との意見があり、「警察だけでは特殊詐欺アジトの発見は難しいことから、管内住民の協力も得て、各種情報の収集に努め、同アジトの発見から元締め突き上げにより、特殊詐欺被害の根絶に努めていきたい。」と回答した。

2 自転車の利用者対策について

委員から、「昨年度第2回警察署協議会で自転車ナビマークの設置を要請したが、管内で幹線道路だけでなく、裏路地に至るまで多数設置され、管内住民からは自転車利用者のマナーが良くなったとの話が出た。」との意見があり、「平成29年度では、方南通り、八幡通り商店街、笹塚駅周辺道路等の一部に同マーク及びナビラインが設置される予定もあり、今後も交通環境の整備と自転車の利用者マナーの向上に努めていきたい。」と回答した。

3 テロ対策について

委員から、「世界中でテロが発生していることから、日本のテロ対策等について教示願いたい。」との意見があり、「当庁では、情報の収集やソフトターゲットに対する警戒警備等を行っているところである。また、外国人テロ行為企図者等の発見や不法行為企図者等の発見のためには、地域に精通する管内居住者等の情報が必要不可欠であり、不審情報等ありましたら情報の提供をお願いしたい。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 代々木警察署協議会 議事概要			
開催日時	平成29年06月06日 午前10時00分～午前11時30分		
開催場所	当署4階講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 1名
内 容			
<p>会議に先立ち、各委員による会長・副会長の互選を実施した。</p> <p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果] 自転車と高齢者の交通事故防止対策について</p> <p>[業務報告] 春の交通安全運動の実施について</p> <p>[諮問] 特殊詐欺対策について</p> <p>[答申] コンビニエンスストア等、金融機関以外のATM機を利用しての高齢者の特殊詐欺被害が多いと聞き、同店長等に対する高齢者への声掛け依頼をすれば、同被害の減少に繋がれるのではないかと意見があった。</p> <p>[意見・要望等]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 特殊詐欺被害防止の広報活動 委員から、「十号通り商店街では、買い物客や通行人に対して、特殊詐欺被害防止の広報を積極的に実施しており、今後も地区の住民の安全のため、協力していきたい。」との意見があり、「当署の生活安全課より、特殊詐欺被害防止の広報を商店街等で広報の依頼を行っているところであるが、引き続き同被害防止のため、協力をお願いしたい。」と回答した。 2 視察活動に対する感想 委員から、「4月25日、警察犬第二訓練所及び航空隊（立川飛行センター）の施設と訓練風景を視察させていただいたが、双方ともに非常に訓練されており、同施設の視察も出来て、今後の協議会の活動に役立と感じた。」との意見があり、「今後も、警察に対する理解を深めていただく意味からも、各種施設等の視察活動に参加をお願いしたい。」と回答した。 3 火災現場での警察活動 委員から、「警察官の火災現場における活動を目の当たりにし、警察官の活動が迅速で機敏であったため、非常に頼もしく感じた。」との意見があり、「本事案については、機会があれば署員に紹介したい。」と回答をした。 			
その他			

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 代々木警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月01日 午前09時30分～午前11時00分

開催場所 当署4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 1名

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]
年末年始特別警戒の実施結果について

[業務報告]
特殊詐欺について

[諮問]
自転車と高齢者の交通事故防止対策について

[答申]
「交通事故を減らすため、各種対策を効果的に行っていただきたい。また、夜間帯の無灯火自転車は、大変危険であることから、対策を取ってほしい。」との意見があった。

[意見・要望等]

- 1 交通規制関係
「新宿バスタの開設に伴う、初台交差点の交通渋滞の影響はないか。」との意見があった。
「同バスタ開設で交通量が多くなったことから、初台交差点の信号機の現示を改定するとともに、甲州街道のみ歩車分離を実施し、交通渋滞緩和に努めた。」と回答した。
- 2 防災関係
「平成28年第1回の警察署協議会で、災害対策についての説明を受けたが、笹塚地区の防災意識が低調であるため、4月初旬防災会議等の際、防災講話等をお願いしたい。」との意見があった。
「防災会議の日程が決まり次第、電話連絡をいただければ、警備課員に指示し同講話を実施させたい。」と回答した。
- 3 運転免許証返納関係
「高齢者の運転免許証自主返納については、警視庁・東京都のサポートは資料で理解はしたが、渋谷区のサポート等が目に見えて来ない。」との意見があった。
「渋谷区は、以前ハチ公バスの無料回数券が交付されていたが、現在は中断しており、再検討の話もあることから、決定次第、広報等するように申し入れをしたい。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。